

## R5年度多文化共生の担い手連携促進事業 活用事例

### 《活用事例》

申請団体名（共催団体名）

（公財）和歌山県国際交流協会（和歌山県）

事業概要

避難所巡回訓練・災害時多言語支援センター設置運営訓練の実施にあたり、地域国際化推進アドバイザーによる講義と助言を行った。

申請区分

災害時の外国人支援（支援者の育成を含む）、外国人住民への防災啓発に関する知識やノウハウの提供、助言及び指導

活用のポイント

2名の地域国際化推進アドバイザーを派遣。併せて訓練に要する経費も助成金として申請した。災害時の外国人対応について、それぞれの役割に沿って訓練を行い、災害本番における連携の流れ等を想定することができた。幅広い視点から外国人支援方法を学ぶことが出来た。

事業の様子



講義・事例紹介



多言語支援センターの様子